

府中町まち・ひと・しごと創生総合戦略の平成28年度末時点の検証

総合戦略に記載された基本目標と重要業績評価指標（KPI）それぞれの平成28年度末時点での達成状況を検証した。

基本目標では、「出生率回復」については、前年度の未達成から達成に転じたが、短期的な動向により楽観視せず、出生率回復が定着し、最終目標を達成するよう引き続き取り組みを推進していく必要がある。

一方、「子育て世代の転入出差」については、改善はしているものの、目標値には大きく届かず2年連続の未達成である。来年度以降の動向に注視しつつ、総合戦略に掲げた基本的方向を踏まえた具体的な施策の拡充、新規施策の検討が必要である。

基本目標を達成するために必要な施策の重要業績評価指標（KPI）については、12指標のうち3指標が未達成となった。未達成の指標のうち、1指標は、施策開始前であるが、残る2指標にかかわる施策については、平成28年度から開始している。未達成の指標にかかわる施策については、早期の効果発現に努め、目標達成を目指すことが必要である。

<基本目標>（資料1参照）

①[出生率回復]

子育て世代女性100人あたり0歳児数 ■■■■▶ 中間目標8.92人に対して実績9.10人

達成

②[子育て世代の転入出差プラス]

子育て世代女性の転入出差 ■■■■■■▶ 目標59人増に対して実績24人増

未達成

<重要業績評価指標(KPI)>（資料2参照）

12指標中、3指標が未達成。指標達成率75%。

重要業績評価指標（KPI）の達成状況

基本的 方向	施策	重要業績評価指標（KPI）				施策の 実施状況
			中間目標値	検証値	判定	
広島都市圏で一番の子育て支援	「孫育て」による保育の充実	保育所の一人当たり面積	2.602㎡	2.67㎡	達成	開始前
	子どもに遊びを教える等のボランティア活性化	子ども向けボランティア活動回数	5回	7回	達成	完了
	児童センター等の子どもの居場所整備					
	「放課後児童クラブ(留守家庭児童会)」の充実	放課後児童クラブ利用児童数	509人	574人	達成	H28年度開始
	「放課後子供教室」の取組強化	放課後子供教室の当選割合	71.5%	73.0%	達成	H28年度開始
	質の高い教育の提供	学校の年間の県大会出場件数	42.6件	62件	達成	
	地域の国際力を活かした小中学校英語教育の充実	中学校卒業時の英検3級以上取得率	22.4%	16.9%	未達成	H28年度開始
	子どもの医療費負担の支援	助成対象の子どもの推定数	4,196.8人	3,511人	未達成	開始前
	子どもの感染症予防の推進	12感染症の年間発生件数	358.8件	313件	達成	H28年度開始
子ども連れ家族の生活利便の向上	子ども連れ家族が移動しやすい歩行者空間整備	町内主要箇所の徒歩者等通行者数	2,138.4人	2,250人	達成	
	子育て支援店舗等（おむつ交換台設置店など）の支援					
	公共施設等の子ども連れ利用の利便性向上					
	その他子ども連れ生活利便の向上					
	公共交通の利便性向上	町営コミュニティバスの年間利用者数	188,778.8人	184,364人	未達成	H28年度開始
子どもに伝える地域の魅力の向上	観光散策の環境整備	レンタサイクルの年間延べ利用件数	100件	446件	達成	H28年度開始

基本目標の検証

総合戦略に記載した下記の基本目標について、ここでは平成 29 年 4 月 1 日時点での住民基本台帳登録人口の集計結果により達成状況を検証する。

<子育て支援分野>

【目標】国の長期ビジョンより 10 年早いペースでの出生率回復、つまり、子育て世代女性 100 人あたり 0 歳児数 9.23 人

区 分	検証結果			目標値	判定
	0 歳児数	20～39 歳女性人口	検証値		
現状値(H27.4.1)	535 人	6,134 人	8.72 人	8.72 人	
H28.4.1	521 人	5,963 人	8.74 人	8.822 人	未達成
H29.4.1	539 人	5,920 人	9.10 人	8.924 人	達成
H30.4.1				9.026 人	
H31.4.1				9.128 人	
目標(H32.4.1)				9.23 人	

出生率回復については前年と比較して 0.36 人増（8.74→9.10）と、大幅に改善し、前年度の未達成から達成に転じた。過去 20 年間に於いて最も高い数値を示しているが、短期的な動向により楽観視せず、出生率回復が定着し、最終目標を達成するよう引き続き取り組みを推進していく必要がある。

<生活利便の向上・地域の魅力の向上分野>

【目標】子育て世代の転入出差を年間 + 30 世帯、つまり、20～39 歳女性が前年の 19～38 歳女性比で 59 人増

区 分		検証結果			目標値	判定	<参考> 総人口
		当年 20～39 歳女性	前年 19～38 歳女性	検証値 (差引)			
現 状 値	H23.4.1	6,597 人	6,614 人	17 人減	5 年平均 53.4 人増		51,134 人
	H24.4.1	6,466 人	6,407 人	59 人増			51,266 人
	H25.4.1	6,312 人	6,227 人	85 人増			51,507 人
	H26.4.1	6,201 人	6,160 人	41 人増			51,579 人
	H27.4.1	6,134 人	6,035 人	99 人増			51,923 人
	H28.4.1	5,963 人	5,980 人	17 人減	59 人増	未達成	52,012 人
	H29.4.1	5,920 人	5,896 人	24 人増		未達成	52,090 人
	H30.4.1						
	H31.4.1						
	目標(H32.4.1)						51,766 人

子育て世代の転入出差については、目標値に大きく届いておらず、目標未達成となる。前年度より改善しているものの、2 年連続の未達成である。

総人口は微増しており、また、人口ビジョンにより推計される平成 29 年の 20～39 歳女性人口 5,817 人よりは上回っているものの、目標に大きく届いていないことから、来年度以降の動向に注視しつつ、総合戦略に掲げた基本的方向を踏まえた具体的な施策の拡充、新規施策の検討が必要であると考えられる。

府中町まち・ひと・しごと創生総合戦略 重要業績評価指標（KPI）および関係施策の各年度末状況調書

基本的 方向	施策	具体的な取組内容	重要業績評価指標（KPI）							平成 2 8 年度末検証				
			項 目	現状	中間目標値				目標値 (H31年度末)	具体的な取組の実施状況		検証値	判定	KPI
					H27末	H28末	H29末	H30末						考察
広島都市圏で一番の子育て支援	① 「孫育て」による保育の充実	祖父母が孫を保育する「孫育て」の支援	保育所の一人当たり面積	2.59㎡/人	2.596㎡/人	2.602㎡/人	2.608㎡/人	2.614㎡/人	2.62㎡/人	開始前	平成29年3月に広報やホームページで事業を周知。平成29年度から保育所等に代わって、近居（同居）の祖父母が児童を保育する場合の「ブラチナ保育手当」の支給を開始。	2.67㎡/人	達成	2つの圏において定員を増やしたものの、年間平均入所児童数は前年度とほぼ同数となり、検証値は前年と同値を示す。しかしながら、中間目標値2.602㎡/人は上回り目標達成。
	② 子ども遊びを教える等のボランティア活性化	大学生等が子ども遊びを教える等といったボランティア活動を活性化させるための支援	子ども向けボランティア活動回数	3回/年	4回/年	5回/年	6回/年	7回/年	8回/年	取組中	大学生にボランティア参加を呼び掛け、児童センターのイベント時には、大学生のボランティアが計12名参加。地域子育て支援センターでは、フェスティバルやコンサートなどの催しの際、学生ボランティアが計8名参加。	7回/年	達成	児童センター５回、地域子育て支援センター２回（ひかり保育園１回・若竹保育園１回）の計7回開催。中間目標値5回/年を上回り目標達成。
	③ 児童センター等の子どもの居場所整備	児童センター等が設置される(仮称)北部総合福祉施設の整備推進								完了	－			
	④ 「放課後児童クラブ(留守家庭児童会)」の充実	「放課後児童クラブ(留守家庭児童会)」を環境整備し、順次時間帯や対象学年の拡充	放課後児童クラブ利用児童数	※ 463人	463人	509人	555人	601人	647人	取組中	平成28年度から高学年（４～6年生）の受入れを実施するとともに、受入れ場所の環境整備のために必要備品（エアコン、冷蔵庫、カーペットなど）を購入。また、夏季休業中の受入れ（56人）も実施。	574人	達成	通年入会の最大値 ※夏季除く 府小 低学年138人 高学年20人 計158人 南小 低学年118人 高学年27人 計145人 中央小 低学年127人 高学年23人 計150人 東小 低学年 62人 高学年13人 計 75人 北小 低学年 42人 高学年 4人 計 46人 合計574人で中間目標値509人を上回り目標達成。
	⑤ 「放課後子供教室」の取組強化	「放課後子供教室」の定員増や開催日数増の取組強化	放課後子供教室の当選割合	※ 66%	66.0%	71.5%	77.0%	82.5%	88%	取組中	平成28年度から参加できる児童を増やすため、放課後子供教室に協力していただくボランティアを確保し、定員拡大を実施。	73%	達成	府小 申込者数41人 参加者数25人 南小 申込者数30人 参加者数20人 中央小 申込者数33人 参加者数20人 東小 申込者数23人 参加者数23人 北小 申込者数20人 参加者数20人 合計 申込者数147人 参加者数108人 当選率73%で中間目標値71.5%を上回り目標達成。
	⑥ 質の高い教育の提供	I C T機器の導入や各種用具の配備などによる学校の授業やクラブ活動の実施環境の整備	学校の年間の県大会出場件数	41件	41.8件	42.6件	43.4件	44.2件	45件 (1割増)	取組中	平成28年度は、各小中学校においてクラブ用品等を購入。平成29年度も引き続きクラブ用品等を購入するとともに府中中央小学校をICTモデル校に指定し、電子黒板やタブレットを購入。	62件	達成	府中中学校は、県大会22件、中国大会以上3件。緑ヶ丘中学校は、県大会30件、中国大会以上7件の合計62件で中間目標値42.6件を上回り目標達成。
	⑦ 地域の国際力を活かした小中学校英語教育の充実	府中町の国際力の活用に加え、ネイティブの外国語指導助手の配置拡大等や英語検定受験費用の助成	中学校卒業時の英検３級以上取得率	※ 13.2%	13.2%	22.4%	31.6%	40.8%	50.0%	取組中	平成28年度から外国人講師の配置日数を増やし、英語授業の対象学年、時間数を拡大。また、安芸府中高校の英語教師による中学３年生を対象とした模擬授業を実施。あわせて中学校2・3年生の英語検定受験費用の助成も実施。しかしながら、英語検定受験に向けての周知・取り組みが不十分であったため、平成29年度は、学校教員を中心に研修会を実施するなど、周知の徹底を図り取得への取り組み強化を図る。	16.9%	未達成	全生徒444人中、３級以上取得者75人。取得率16.9%で中間目標値22.4%に届かず目標未達成。平成28年度は十分な周知・取り組みが出来ていないことが原因。平成29年度は、周知の徹底を図り、取得への取り組みを強化することで目標達成を目指す。
	⑧ 子どもの医療費負担の支援	子ども医療費助成制度を幅広い子育て世代が利用できるよう改善	助成対象の子どもの推定数	3,242人	3,719.4人	4,196.8人	4,674.2人	5,151.6人	5,629人	開始前	平成29年度から実施。助成対象は入院・通院は小学生まで、中学生は入院のみ助成。ただし、一部負担金あり（1回500円、医療機関ごとに月4回まで）。住民税非課税世帯は一部負担金なし。	3,511人	未達成	取組開始前であることから、0歳551人、1歳518人、2歳503人、3歳549人、4歳518人、5歳453人、6歳388人(未就学児)、6歳～12歳(小学生)31人の合計3,511人となり、中間目標値4,196.8人を下回り目標未達成。平成29年度からの実施で目標達成を目指す。
	⑨ 子どもの感染症予防の推進	感染症の知識普及や新たな予防接種費用の一部助成	12感染症の年間発生件数	374件/年	366.4件/年	358.8件/年	351.2件/年	343.6件/年	336件/年 (1割減)	取組中	平成28年度からおたふくかぜと成人風しんの予防接種費用の助成を開始。平成28年度実績はおたふくかぜ：1,381件、成人風しん：27件。	313件/年	達成	前年度比3.1％減。現状値に比べても16.3％減であり、毎年減少傾向。中間目標値358.8件/年を大きく下回り目標達成。
⑩ 不妊治療支援による希望する出産の実現	特定不妊治療に要する費用の一部助成	子育て世代女性100人あたり0歳児数	8.72人	8.822人	8.924人	9.026人	9.128人	9.23人	取組中	平成28年度から補助制度を開始。平成28年度実績は61件。なお、平成29年度からは、特定不妊治療に加え不妊検査・一般不妊治療に係る助成も開始。	9.10人	達成	前年比4.1％増。中間目標値8.924人を上回り目標達成。	
子ども連れ家族の生活利便の向上	① 子ども連れ家族が移動しやすい歩行者空間整備	歩行者空間の整備	町内主要箇所の徒歩者等通行者数	2,056人	2,097.2人	2,138.4人	2,179.6人	2,220.8人	2,262人 (1割増)	取組中	平成28年度は、街路歩道の再整備や、通学路における道路の有効幅員拡幅等の空間改善を実施。平成28年度整備実績は440m。	2,250人	達成	前年度比23.5%の大幅増。中間目標値2,138.4人を上回り目標達成。
	② 子育て支援店舗等（おむつ交換台設置店など）の支援	おむつ交換台設置等といった子ども連れ家族へのサービス提供店舗を示す店頭表示等								取組中	平成28年１月から子育て協賛店の登録、店頭表示用ステッカー配布を開始。平成28年度末時点で23店舗の登録実績。			
	③ 公共施設等の子ども連れ利用の利便性向上	公共施設等へのベビーカー等配備								取組中	本庁舎・くすのき・福寿館・両公民館にベビーカーを配備、さらに本庁舎にはベビーカーを配備。また、おむつ交換台は、本庁・くすのきプラザ・福寿館に配備。			
	④ その他子ども連れ生活利便の向上	子どもを前後に乗せられる３人乗り自転車を保育所や幼稚園、認定子ども園を通じた貸出								取組中	保育所(5園×6台)、認定こども園(1園×8台)、幼稚園(5園×2台)の11施設に48台を配備し、各園を通じて貸出を実施。平成28年度末時点で39台を貸出(貸出率77％)。			
	⑤ 公共交通の利便性向上	「つばきバス」の一部ルート変更やバス停移設、バスロケーションシステムの導入やバス亭シェルターの設置	町営コミュニティバスの年間利用者数	187,298人	188,038.4人	188,778.8人	189,519.2人	190,259.6人	191,000人 (2%増)	取組中	平成28年度からバスロケーションシステムを導入。なお、ルート変更について運行委託先である広島電鉄(株)と協議した結果、多方向ルートが運行されるなど、利用者に混乱が生じる恐れがあるとの指摘を受けた。平成29年度設置予定の(仮称)府中町地域公共交通協議会の中で、地域にとって望ましい公共交通網の姿を明らかにする「府中町地域公共交通網形成計画」の策定を予定しており、その中で、より良いバスルートやつばきバス利用者環境の抜本的な見直し検討を行い、その結果を踏まえて対策を行う。	184,364人	未達成	前年度比で1.7%(3,161人)増加しているものの、中間目標値188,779人には4,415人届かず目標未達成。バスロケーションシステムは導入したものの、ルート変更等は(仮称)府中町地域公共交通協議会の中で、より良いバスルートや利用者環境の抜本的な見直し検討したうえで対策を行うこととしている。
子どもに伝える地域の魅力の向上	① 観光散策の環境整備	レンタサイクルサービスやパンフレット、散策マップの作製	レンタサイクルの年間延べ利用件数	0件	50件	100件	150件	200件	250件	取組中	レンタサイクル利用者には、町内の情報を掲載したパンフレットを配布。また、新たな町内観光マップの作製に向け、平成28年度に掲載情報の収集整理を実施。マップ印刷は平成29年度。	446件	達成	中間目標値、最終目標値を大きく上回り目標達成。 内訳：町内居住者 341件 町外居住者 105件

※印はH27年度の値を現状値としたもの